公益社団法人　岡山県診療放射線技師会

岡放技ニュース

2026. 11　No. 355
〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201
TEL 086-235-1313 FAX 086-235-1515
MAIL:　oart@oart.jp
Okayama Association of Radiological Technologists　Since November 21st 1951 URL:https://www.oart.jp
発行責任者　高尾　渉　編集者　編集委員会

お知らせ

公益社団法人日本診療放射線技師会

永年勤続 30 年表彰について （提出期限を延長）

公益社団法人　岡山県診療放射線技師会
会長　　高尾　涉

岡山県診療放射線技師会では、日本診療放射線技師会の表彰規程に定める永年勤続表彰候補者（2026 年度）の推薦を行います。尚、表彰式への出席は任意です。
該当する会員の方は、JART ホームページをご確認の上、下記の要領にて 2026 年 11 月 30 日（月）までにお手続き頂きますようお願いいたします。

- 表彰該当者は 2026 年度において 30 年以上診療放射線技師関連業務に従事された方で、日本診療放射線技師会入会後引き続き 15 年以上会費を完納していることが条件となります。
- **表彰年度（2027 年度）まで、引き続き会費を完納していること**が必要ですのでご留意下さい。
- 申請に当たりましては、永年勤続 30 年表彰者用履歴書（**様式第 5 号※**）を**以下様式のダウンロードと提出の方法を参照して頂き、必ずエクセルデータのままメールに添付し、以下の提出先までお送りください。**
- 尚、JART より**エクセルデータでの提出が求められています。郵送での提出は受理いたしません**ので、**ご留意くださいますようお願いいたします。**
- 履歴書の記載について
  - ①　**履歴書の業務歴について、青地で入力されている記載例に従い、就職した年月日（自）退職した年月日（至）を必ず記入してください。**
  - ②　**特に、勤務先を変更された方は、勤務年数の算定に必要ですので、全ての就職した年月日（自）と退職した年月日を（至）ご記入ください。**
  - ③　**尚、日本診療放射線技師会、「会費納入に関する細則」「別表1」の会費免除期間は業務期間として加算されます。**
  - ④　**30 年表彰者用履歴書（様式第 5 号）は、以下よりダウンロードしてください。**
    公益社団法人　日本診療放射線技師会　http://www.jart.jp
    「手続きについて」→「各種手続き」→「会員籍に関する諸様式」→
    「表彰推薦に必要な書類」→「様式 5　30 年履歴書」

提出先　：　公益社団法人岡山県診療放射線技師会　メールアドレス　oart@oart.jp
表彰・慶弔委員会　　委員長　中川　博行

連絡先　：　TEL: 086(235)1313　　FAX :086(235)1515　　Mail : oart@oart.jp

提出期限　：　2026 年 11 月 30 日(月)

お知らせ

公益社団法人日本診療放射線技師会

永年勤続 50 年表彰について （提出期限を延長）

公益社団法人　岡山県診療放射線技師会
会長　　高尾　涉

岡山県診療放射線技師会では、日本診療放射線技師会の表彰規程に定める永年勤続表彰候補者（2026 年度）の推薦を行います。表彰式は、2027 年度に開催の第 43 回日本診療放射線技師学術大会開会式において行なわれる予定ですが、開会式への出席は任意です。

当会のデータベース上で調査の結果、**免許取得後 50 年以上経過され、JART の表彰の要件を満たされた会員の皆様**には、郵送にてご案内させていただきます。

尚、永続勤続 50 年表彰を受賞される特典としては、**50 年表彰の申請により、JART の終身会員として会費が免除（JART 会費納入規定第9条）されます**ので、この機会に是非受賞されますことをお勧めいたします。

また、当会からの**推薦をお受けになる場合は、**当会から郵送いたします回答書に、JART への**推薦書の提出の可否につき、**2026 年 11 月 30 日（月）までにご回答くださいますようお願いいたします。

永年勤続 50 年表彰について

- 過去に 25 年勤続表彰または **30 年勤続表彰を受けられ、引き続き 50 年に達するまでの間会員として在籍し、表彰年度（2027 年度）まで会費を完納していること**が必要です。
- **履歴書の提出は不要です。**尚、申請に必要な情報は、データベースで確認させて頂きますが、届け出されていない項目があれば、電話でお伺いさせて頂きます。
- ご回答時にはお手数ですが、連絡用の電話番号と E メールアドレスをお持ちの場合は、併せて記載頂ければ幸いに存じます。

郵送先　：　〒700-0867　岡山市北区岡町 16-10-201
公益社団法人岡山県診療放射線技師会　表彰・慶弔委員会
委員長　中川　博行

連絡先　：　TEL：086(235)1313　FAX :086 (235)1515　Mail :oart@oart.jp

提出期限　：　2026 年 11 月 30 日(月)

30年勤続表彰履歴書のダウンロードの方法と提出方法

1. JART ホームページトップ画面の上段にある、「会員手続き」から
2. 「各種様式」をクリック
3. 「表彰推薦様式」
4. 以下の様式リストから、「勤続表彰 30 年履歴書」を ダウンロード
5. 青地で記載されているサンプル内容に、ご自身の情報を上書き保存後、
   当会事務局表彰委員長あてに、エクセルデータをそのままメールに添付してお送りください。
   JART より、エクセルデータでの提出を求められていますので、郵送およびPDFへの変換データは受付いたしません。

提出先　：　岡山県診療放射線技師会表彰委員会　委員長　中川　博行

メールアドレス　：　oart@oart.jp

提出期限　：　2026 年 11 月 30 日(月)

- 表彰規程
- 功労表彰功績調書
- 功労表彰履歴書
- 功労表彰推薦書
- 勤続表彰30年履歴書
- 勤続表彰30年推薦書
- 勤続表彰50年推薦書

会告

第165回 岡放技セミナー

主催　：　公益社団法人　岡山県診療放射線技師会

日時　：　令和 9 年 1 月 24 日（日） 9:45～12:05 （開室 9:15～）

開催方法 ：　webinar（参加方法などの詳細は岡山県診療放射線技師会ホームページ http://www.oart.jp/ を参照ください）

参加費　：　会員・学生は無料　　非会員 2,000 円

お申込み ：　岡山県診療放射線技師会ホームページ
事前参加申請フォームよりお申し込み下さい

後　　援　：　岡山県（疾第 515 号）

＊ 岡放技セミナーには「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます
＊ 本セミナーの受講により岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会肺がん部会の定める精密検診機関基準は満たされます
＊ オンラインにつきましては何かしらの通信障害が発生する可能性が有りますことをご了承ください

― プログラム ―

9:45～9:50　【開会挨拶】

9:50～10:35　令和 8 年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会 第 2 回肺がん部会研修会
【教育講演】9:50～10:35
『 肺病変のラジオ波焼灼術 』
講師 岡山大学病院　放射線科 助教　馬越紀行 先生
座長　岡山大学病院　北川征児 先生

10:40～12:00　胃がん大腸がん研究会
【教育講演】 10:40～11:25
『 胃癌X線検診の現状と放射線技師の模索 』
講師 日本鋼管福山病院　石川祐三 先生
座長　光生病院　橋口雄助 先生

【教育講演】 11:30～12:00
『 当院の MR 安全管理と条件付き MRI 対応心臓埋込みデバイス患者の MRI 検査について 』
講師　倉敷中央病院　中河賢一 先生
座長　倉敷中央病院　園田泰章 先生

12:00～12:05　【閉会挨拶】

“肺病変のラジオ波焼灼術”

/******* 馬越先生よりメッセージ *******/



ラジオ波焼灼療法（radiofrequency ablation ; RFA）は、専用の電極針を腫瘍に穿刺しラジオ波電流を組織に通電することによって生じる発熱（ジュール熱）で腫瘍を加熱し、腫瘍細胞を凝固壊死させるアブレーション治療の1つです。CT など画像ガイド下に電極針を挿入することで病変に対して正確にアプローチできるため、病変以外の周囲組織へのダメージを最小限に抑えることができ、体への負担が少ないことが最大の利点です。当科では 2001 年より肺病変に対する RFA を導入しており、世界的に見ても豊富な治療実績を有しています。国内においては 2022 年 9 月から RFA の適応拡大が認可され、小径腎悪性腫瘍、肺悪性腫瘍、悪性骨腫瘍、類骨骨腫、骨盤内悪性腫瘍、四肢・胸腔内及び腹腔内に生じた軟部腫瘍に対しても RFA が保険適応として施行されるようになり、さらに症例数が増加しています。肺 RFA について、適応や注意点など含め、実際の症例を提示しながら解説していきます。

【略歴】
2010 年　3 月　岡山大学医学部医学科　卒業
2010 年　4 月　神戸市立医療センター西市民病院　研修医
2012 年　4 月　倉敷中央病院　救急科　レジデント
2015 年　4 月　岡山大学病院　放射線部　医員
2017 年　4 月　国立がん研究センター中央病院　放射線診断科　医員
2019 年　4 月　福山市民病院　放射線科　医長
2020 年　4 月　岡山大学病院　放射線科　医員
2021 年　5 月　岡山大学病院　放射線科　助教

“胃癌X線検診の現状と放射線技師の模索”

/******* 石川先生よりメッセージ *******/



近年、ピロリ菌除菌治療の普及や感染率低下に伴い、検診対象者においても未感染者および既感染者の割合が増加しています。これに伴い、従来多く見られた典型的なピロリ感染に伴う慢性胃炎を背景とした胃癌とは異なる、未感染胃癌や既感染胃癌が相対的に増加傾向となっています。これらの胃癌は粘膜変化が微細でX線検査では捉えることが難しい場合が多く、高い読影・撮影技術が求められます。さらに従来のピロリ感染胃炎とは異なるA型胃炎や PPI 関連胃症など、これまで遭遇機会の少なかった病態への理解と対

応も不可欠となっています。このように胃がん検診を取り巻く環境と対象病変が変化するなか、検診に従事する診療放射線技師には、これまで以上に高度な知識と撮影技術の向上が求められています。

今回の講演では、近年のピロリ菌感染動向の変化とそれに伴う病態の多様化、それらに対応する診療放射線技師の役割について検討します。

【略歴】
1990 年 3 月　岡山大学医療短期大学部　診療放射線技術学科卒業
4 月　日本鋼管福山病院放射線科　入職
2001 年　日本消化器がん検診学会認定　胃がん検診専門技師
2009 年　ＮＰＯ法人日本消化器がん検診精度管理評価機構　理事
2010 年　胃がんＸ線検診基準撮影法　指導講師
2021 年　全国労働衛生団体連合会胃Ｘ線検査専門委員会技術委員
2022 年　日本消化器がん検診学会認定　胃がん検診読影補助認定技師

“当院の MR 安全管理と条件付き MRI 対応心臓埋込みデバイス患者の MRI 検査について”



/******* 中河先生よりメッセージ *******/

今回のセミナーでは、当院での MRI 安全性の考え方と、条件付き MRI 対応心臓植込みデバイス患者に対する MRI 検査の実際についてお話します。MRI の安全管理は、装置や患者、体内デバイスに関するリスクを正しく理解し、多職種が連携して管理することで成り立っています。当院では、職員教育、ZONE 管理、統合型 MR 安全性情報管理システムの活用などを通じて、安全な検査体制の構築に取り組んでいます。

また、条件付き MRI 対応心臓植込みデバイス患者の検査については、適切なデバイス確認、撮像条件の遵守、検査前後の設定変更、緊急時対応など、診療放射線技師に求められる知識と役割はますます重要になっています。本セミナーでは当院における予約検査・夜間休日の緊急検査対応について紹介いたします。日常業務に役立つ知識や工夫を持ち帰っていただければ幸いです。

【略歴】
2006 年 3 月　徳島大学医学部保健学科　卒業
2006 年 4 月　倉敷中央病院　入職
2010 年　磁気共鳴専門技術者
2015 年　日本放射線技術学会　研究奨励賞　技術新人賞（撮影分野　MR）

お詫びと訂正

編集委員長　　赤木　耕平

岡放技ニュース No.354（10 月号）に掲載させて頂いた、“令和 8 年度岡山県診療放射線技師会学術助成金支給対象者報告”において、支給対象者の氏名を間違って掲載しておりました。
藤原佑太会員に謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正させていただきます。

誤）　支給対象者氏名　：　藤原佑大
正）　支給対象者氏名　：　藤原佑太

報告

令和 8 年度 岡山県診療放射線技師会
学術助成金 支給対象者 報告

福利厚生委員長　迫 寛明

本年度の学術助成金については、3 名の応募があり、厳正な選考の結果、1 名を助成対象者として選定いたしました。ここにご報告申し上げます。

記

令和 8 年度 岡山県診療放射線技師会 学術助成金

支給対象者氏名　：　藤原佑太

所属機関　：　尾道市立市民病院

演　題　：　『造影 CT 検査におけるサブトラクション処理を用いた骨転移検出
－Bone scintigraphy･like image の試み－』

支給金額　：　10 万円

過去参照

第 1 回　令和 元 年度　『階層ベイズモデリングを用いた頭部 CTA 検査実施者間の造影効果の差の定量化』　杉本昂平 岡山画像診断センター（5 万円）

第 2 回　令和 2 年度　応募者なし(5 万円)

第 3 回　令和 3 年度　応募者なし(5 万円)

第 4 回　令和 4 年度　応募者なし(5 万円)

第 5 回　令和 5 年度　応募者なし(10 万円)

第 6 回　令和 6 年度　『実効原子番号画像の歯科法医学的利用を目指したフォトンカウンティング CT の応用研究』　淺原孝 岡山大学病院（10 万円）

第 7 回　令和 7 年度　『物質密度画像と実効原子番号画像による冠動脈ﾌﾟﾗｰｸの定量評価』　三谷愛 岡山大学病院（10 万円）



報告

第 162 回 岡放技セミナーアンケート結果

調査委員長　片岡 敏徳

開催日時　：　令和８年６月 14 日(日)
開催方法　：　集会及び Webex
場　　所　：　岡山旭東病院１F　パッチアダムスホール
参加者数　：　79 名（岡放技会員 76 名、非会員１名、他県技師会員２名）
回答者数　：　９名

１　今回のセミナーをどこで知りましたか

技師会からの案内	7
勤務先からの案内	2
知人同僚からの紹介	0
SNS 等	0
その他	0

２　ご職歴（診療放射線技師としての経験年数）

１年未満	1
１年から３年	2
４年から 10 年	0
10 年から 20 年	0
21 年以上	6

３　本日の講義内容について

非常に満足	3
満足	6
どちらともいえない	0
やや不満	0
不満	0

４　講義内容は実務に役立つと感じましたか

非常に役立つ	2
ある程度役立つ	7
あまり役立たない	0
全く役立たない	0

5　講義の進行・時間配分は適切でしたか

非常に適切	4
おおむね適切	5
やや適切	0
不適切	0

6　今後、研修で取り上げてほしいテーマや内容があればご記入ください

・今回と同様、各モダリティからの演題を希望します

7　岡山県診療放射線技師会へのご意見・ご要望をお書きください

・今後とも、よろしくお願いします

【調査委員長からの一言】

・セミナー/講義内ともに、内容/時間配分に満足、実務に役立つとの回答を得られました。
・大変多くの方に参加していたただきましたが、アンケート回収率が悪かったです。
・大変お忙しい中、アンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございました。みなさまのご意見は今後の岡放技活動に活かしてまいります、今後ともよろしくお願いいたします。

報告

第 163 回岡放技セミナー(令和 8 年度フレッシャーズセミナー)

アンケート結果

調査委員長　片岡 敏徳

開催日時　：　令和 8 年 7 月 11 日(土)13 時～17 時
場　　所　：　ピュアリティまきび
参加者数　：　19 名　　(回答者数　：　17 名)

1 あなたについて教えてください(複数回答可)

技師になって 1 年以内	17
技師になって 3 年以内	0
他県からの転入	0
その他	

2 セミナーに参加された理由をお聞かせください（複数回答可）

演題に興味があったから	1
幅広い知識を身につけたいから	2
仕事に役立ちそうだから	2
上司に勧められて	17
その他	

3 セミナーの内容はいかがでしたか

満足	9
やや満足	7
普通	1
やや不満	0
不満	0

4 セミナーの中で特に印象に残ったこと、勉強になったことはどんなことですか

・働く立場で、1 人の職員として労働力を提供できるのか。
・いろんな病院の人とコミュニケーションがとれて、いろいろ共有できたこと。
・グループワークで患者さんに選ばれる技師について考えることができてよかった。
・他の病院の違いとか色々聞けました。患者対応や困ったときどうするかなどが、勉強になりました。
・新人技師ならではのことを共有できてできて良かった。
・1 年目で困ること TOP3。
・10 秒お絵描き楽しかったです。
・困ったこと TOP 3 で、他の施設のこともたくさん知れて良かったです。
・診療放射線技師としての心構えを学ぶことができました。
・新人だからこその悩みを共有できたこと。
・他の病院の新人放射線技師も同じような悩みを持っていたこと。
・他の病院での仕事内容などを知れた。

5 今回は会場でのセミナー開催でしたが、良かった点、良くなかった点、改善してほしい点などご意見があれば、ご記入ください。

・もっと業務に活用できる情報があれば良かったと思う（撮影に関してなど）。
・寒かったです。
・グループでの話し合いで全員が意見や思いを話せてよかったです。
・他病院の技師さんと繋がりができた。
・他の病院の同期と交流はとても大切だと感じた。

6 今後どのような内容のセミナーを開催してほしいですか
・静脈穿刺について
・研究のやり方講座

7 岡山県診療放射線技師会へのご意見、その他ご意見がありましたらご記入ください
・特になし

【調査委員長からの一言】

・セミナー内容について概ね満足である結果が得られました。
・多くのご意見ありがとうございました、皆様からいただいた貴重なご意見は今後の岡放技活動に活かしていこうと思います、今後ともよろしくお願いいたします。

報告

令和 8 年度　マネジメントセミナーアンケート結果

調査委員長　　片岡　敏徳

開催日時　：　令和 8 年 7 月 11 日(土)　16 時～17 時
場　　所　：　ピュアリティまきび
参加者数　：　26 名　回答者数：5 名

1 あなたについて教えてください

一般職	2
主任・係長	2
課長・技師長・管理職	1
その他	

2 セミナーに参加された理由をお聞かせください（複数回答可）

幅広い知識を身につけたいから	4
仕事に役立ちそうだから	2
面白そうだから	
その他	

3 今回の研修の内容はいかがでしょうか

大変参考になった	5
参考になった	
少し参考になった	
あまり参考にならなかった	
その他	

4 今回のマネジメントセミナーにどれくらい満足していますか

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
演題(内容)	4	1			
時　　間	4	1			
会　　場	4	1			

5 今後どのような内容のセミナーを開催してほしいですか

・各モダリティで Ai を利用した内容を希望します。

6 マネジメントセミナーについて、何かご意見がありましたらお聞かせください。

・毎回、有意義な講師選定を有難く思います。

7 岡山県診療放射線技師会へのご意見、その他ご意見がありましたらご記入ください。

・いつも大変お世話になっております。

【調査委員長からの一言】

・セミナー内容/時間とも満足である結果が得られました。
・アンケートの回収率が悪く、ご案内に工夫が必要と感じました。
・お忙しい中アンケート調査にご協力いただき誠にありがとうございました。皆様からの貴重なご意見は今後の岡放技活動に活かしてまいります､今後ともよろしくお願いいたします。

お知らせ

岡山県診療放射線技師会

公式 LINE アカウントのお知らせ



広報委員会では会員の方のご要望にお応えし、
LINE 公式アカウントを開設いたしました。
右記 QR コードより「友だち追加」をしていただくことで、ホームページの更新情報をよりスムーズにご覧になれます。
多数のご登録をよろしくお願いいたします。

お知らせ

「変更届」提出のお願い

勤務先・自宅住所など**変更をされた方**は、岡放技事務局まで**「変更届」**に変更内容を記入してお送りください。

「変更届」用紙は、ホームページのメニュー「入会・変更など」にあります。
日本診療放射線技師会 JART にもご入会の方は、JART のホームページよりログイン後、ご自身で登録情報の変更ができます。【推奨】

（ログインできない方は、岡放技への申請により JART の変更支援を致します。）
岡放技独自の会員台帳にて会費管理やニュースの発送など様々な処理をしておりますので、お忘れなくご連絡ください。よろしくお願い致します。

【送り先】　〒700-0867　岡山市北区岡町 16-10-201
岡山県診療放射線技師会　事務局
FAX　：　086-235-1515　　Mail：　oart@oart.jp

≪追伸≫　過去に引越しをされて、住所変更を出されていない方もおられるようです。
確認の為に送って頂くのも歓迎です。よろしくお願い致します

お知らせ

サーベイメータ貸出について

施設線量測定委員長　土本　真也

岡山県診療放射線技師会では、漏洩線量の測定のため、会員施設を中心にサーベイメータの貸出を行っています。貸出を希望される方は、申込書をファックスかEメールで、岡山県診療放射線技師会までご連絡下さい。

貸出申込書は、岡山県診療放射線技師会のホームページにあります。
サーベイメータの引き渡しは、本会事務室にて行います。
貸出使用料の請求は、本会が使用者あてに後日行います。

サーベイメータ貸出規程

1　ALOKA 社製　電離箱式サーベイメータ　1台　（トランシーバー2台を含む）
（サーベイメータは年1回の校正を行っています）

2　貸出料金　1週間　33,000 円（税抜）　1 回の貸出は 1 週間を限度とする

3　会員以外への利用は規程の倍額とする

4　本会の活動に有益と思われる場合は代表理事の承認を得て利用料を免除することができる

5　使用に関して、故障・水漏れ・落下により修理が必要となった場合、修理費の一部として 10,000 円を支払い頂く

※その他、ご不明な点やご質問、ご要望などございましたら、お気軽にお問合せ下さい。



お知らせ

エックス線室の漏洩線量測定事業

施設線量測定委員長　土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、線量測定委員が各施設にお伺いして、エックス線撮影室の漏洩線量を測定する事業を行っています。
漏洩線量測定をご希望の方は、岡山県診療放射線技師会までご連絡お願いいたします。
測定日時について調整させていただきます。

測定の流れ

1. 測定図面の作成
   初回測定時に今までの線量測定結果とX線撮影室の平面図を担当者にお渡し下さい。
   （2回目以降は必要ありません）戴いた図面を元に漏洩線量測定図面を作成します。

2. 漏洩線量の測定
   測定員2名以上を派遣し、漏洩線量測定を実施します。
   （X 線装置の操作は病院様側でお願いします。これをもって病院様の立会者とさせていただきます。）
   サーベイメータ、ファントム、トランシーバー等、必要な備品は当方で準備いたします。

3. 測定結果報告書の作成
   後日、漏洩線量測定結果報告書をお届けします。法定規制値以下と認められた施設には撮影室入り口ドアに貼る、測定済証のステッカーもお送りします。

測定時間

1室約30分

測定料金

基本料金 22,000 円 ＋ 1 装置･1 管球追加毎に 11,000 円 を加算させていただきます。
測定をご希望の施設がありましたら、岡山県診療放射線技師会まで、お気軽にご相談下さい。

お申し込み先

〒700-0867　岡山県岡山市北区岡町 16-10-201
（公社）岡山県診療放射線技師会　施設線量測定委員会　宛
Tel　086－235－1313

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会
令和7年度 第2回 常務理事会議事録

日時:令和 8 年 2 月 20 日(金)
19:00～20:00
場所:Web Meeting (Webex)
議事録作成人:　中川 博行
議事録署名人:　山内 健太朗　土本 真也
出席者
会長(議長) 高尾 渉
副会長　光井 英樹(進行係)(資料作成)
吉田 勝
監事　大野 誠一郎　小畑 慶己
常務理事
田淵 真弘　池本 裕亮　赤木 耕平
土本 真也　中川 博行　山内 健太朗
欠席者　角場 幸記

議事
協議・承認
第1号議案 令和8年度予算案の承認
→ 承認された
第2号議案 その他
・周年事業報告
→ 承認された
・総会での定款改定に向けての対応
→ 承認された
・来年度 総会時にワクチン接種実技講習を開催予定。
→ 承認された
講義はビデオ視聴30分、実技5分くらいで
・サーベイメータ新規購入と校正費用について
→ 来年度末に再度提案・協議
・フレッシャーズセミナー日程について
→ 次回理事会で確認
・会誌(今年度分)のページ削減について
→ 承認された

※議事録作成・署名人 (資料①)
※第 1 号議案:令和8年度予算案について(資料②)
令和 8 年度事業計画案 (資料③)
予算案の内容及び内訳と前年額
予算金額に対して各事業に決まった割合で分配されている項目がある

事業事業活動収入
① 会費収入
正会員会費収入
岡山県診療放射線技師会に入会している会員の会費から得られる年度収入
内訳:正会員 740 名 終身会員 50～60 名 会費請求者 670～690 名
予算金額:8000 円×670 名＝536 万円 (前年 8000 円×670 名＝536 万)
※今回の予算案では前年度会費動向の会費請求者での換算で行った。
終身会員会費収入
定款第 6 章第 30 条 60 歳以上で終身会員になるための会費から得られる年度収入
(65 歳以上で終身会員)
内訳:年間1名換算
予算金額:4 万円 (毎年 4 万円)
賛助会員会費収入
岡山県診療放射線技師会の賛助会員となっている業者の会費から得られる年度収入
内訳:賛助会員 16 社 (会費:1 社当たりの 3 万円)
予算金額:48 万円 (前年 48 万円)

② 事業収入
研修会会費収入
岡放技セミナーなどに参加される非会員が支払う会費から得られる年間収入
内訳:年間 10 名換算 非会員会費 2000 円
予算金額:2 万円 (前年 2 万円)
広告費収入
岡山県診療放射線技師会の会誌掲載や事業などで広告協賛会社から得られる年度収入
内訳:会誌掲載の広告協賛会社 14 社 (広告費:1 社当たりの 3 万円)
予算金額:42 万円 (前年 54 万円)

※令和 8 年度は OT3 コラボセミナーによる広告協賛会社はなし
※令和 7 年度の会誌掲載の広告協賛会社は 14 社であるが、現状厳しい状況
測定事業収入
線量測定事業及びサーベイメータ貸出事業から得られる年度収入
内訳:令和 7 年度の測定事業にて換算。
予算金額:135 万円（前年 130 万円）
親睦会会費収入
福利厚生事業で会員の参加費から得られる年度収入
内訳:リレーマラソン 2 万 5000 円 情報交換会（一般会員）5000 円×20 名＝10 万円
予算金額:12 万 5000 円（前年 12 万円）
※情報交換会の会場によっては予算の変動あり。

③ 補助金等収入
JART 業務委託金収入
JART の事務作業や会計業務を岡山県診療放射線技師会に委託する委託金収入
（毎年 4 月に入金）
予算金額:約 13 万円（前年:13 万円）

④ 寄付金収入
会員や名誉会員などによる寄付金収入
予算金額:1万円（前年 1 万円）

⑤ 雑収入
受取利息
岡山県診療放射線技師会が保有する通帳の利息収入
予算金額:5000 円（前年 300 円）
※令和 7 年度に日銀の金利政策により銀行の利率の変動あり
雑収入
お祝い金、過入金などで返金しない収入、上記（①②③④）に相当されない収入
予算金額:1 万円（前年 51 万 3000 円）
※前年度は周年事業あり
周年事業:創立周年事業及び設立周年事業（開催年以外は 0 円とする）
※ 経常収益合計金額:795 万 0000 円
（前年の周年事業と分けた金額:801 万 3300 円）

事業活動支出
事業費支出と管理費支出の合計支出。項目毎に総額に対して各事業に決まった割合で分配。
※項目によっては事業費支出のみの場合もある

① 事業費支出
職員報酬（管理費支出も含む）
事務局員の給与
内訳:令和 7 年度の給与支給を時給 1200 円で換算（※）
（令和 7 年度最低賃金:1047 円）
予算総額:170 万円（前年 153 万円）
※令和 8 年 4 月より時給 1200 円に変更予定（令和 7 年度より 100 円の賃上げ）
令和 7 年度第 3 回理事会(2025/10/3)にて承認済み
福利厚生費（管理費支出も含む）
福利厚生に関わる支出
内訳:会員の冠婚葬祭 3 万円 表彰・副賞 3 万円
情報交換会(一般会員）10 万円 学術助成金 10 万円
放友会会議費 4 万円 その他 3 万円
予算総額:33 万円（前年 33 万円）
旅費交通費（管理費支出も含む）
理事及び委員、座長の日当と交通費、講師の宿泊やタクシー代、会長の出張費などの支出
令和 7 年度の旅費交通費を参考に算出
内訳;日当＋交通費＋会長の出張費など 90 万円
講師の宿泊費＋タクシー代 5 万円
予算総額;95 万円 （前年 95 万円）
通信運搬費（管理費支出も含む）
岡放技ニュースの配達、オンライン費、講師の書類郵送費などの支出
内訳:岡放技ニュースの配達 7 万円×2 回(※1)
会誌の運搬配達費 13 万円
会議のオンライン費（年間） 6 万 5000 円
事業関連の郵送費 10 万 5000 円（※2）
事務所インターネット＋電話代 月 1 万 5000 円×12 か月
（ホームページの年間SSLサーバー料込み）

予算総額:62 万円（前年 63 万円）
※1 令和 7 年度第 1 回常務理事会にて赤木編集委員長よりニュース 2 回予定と確認済み。
※2 総会案内ハガキ案内状や配送用封筒購入、フレッシャーズセミナー案内のハガキ代が県技師会負担となったため増額

什器備品減価償却費(管理費支出も含む)
岡山県診療放射線技師会が保有する備品の資産価値が落ちることによる支出
計算方法:備品の購入金額÷備品の耐久年数（例:PC 5 年）
内訳:令和 8 年度の金額を税理士に確認
予算総額:6 万円（前年 7 万 2000 円）
※什器備品減価償却費の対象機器:アクリルファントム、サーベイメータ(令和 9 年度まで)

消耗什器備品費(管理費支出も含む)
10 万円以上の高額な機器の購入(一式合わせて)による支出
(個々で 10 万円を超える機器は支出ではなく資産扱い)
内訳:財務用 PC 購入 14 万円
予算総額:14 万円（前年 14 万円）
※令和 7 年度での財務用 PC の購入は見送り
※PC など 10 万円超える機器でも年末の財源によっては資産扱いや消耗什器備品費となる

消耗品費(管理費支出も含む)
印鑑やプリンターインク代、印刷紙、景品代などの備品購入による支出
内訳:令和 7 年度と同様の換算
予算総額:14 万円（前年 10 万円）
※物価高騰を考慮

印刷製本費(管理費支出も含む)
岡放技ニュース及び会誌の印刷代や名刺作成などによる支出
内訳:会誌印刷 70 万円
岡放技ニュース印刷 10 万円×2 回（2 回発行予定）
その他(名刺印刷など) 5 万円
予算総額:95 万円（前年 100 万円）

光熱水料費(管理費支出も含む)
事務所の光熱費＋水道代にかかる支出
内訳:月 3500 円～4000 円×12 か月
予算総額:5 万円（前年 3 万円）
※光熱費と水道代の高騰あり

賃借料(管理費支出も含む)
事務所の家賃、税理士会計ソフトリース代、セミナー会場費、レンタル代などにかかる支出
内訳: 事務所の家賃 月 7 万 7000 円×12 か月
会計ソフトリース代 月 1 万 1000 円×12 か月
セミナー会場費 17 万円(フレッシャーズセミナー、岡放技セミナー等)
予算総額:123 万円（前年 127 万円）
※令和 8 年度は OT3コラボセミナーにて機器レンタルなしの報告あり

保険料(管理費支出も含む)
福利厚生事業の傷害保険やサーベイメータ損害保険、事務所の火災保険などにかかる支出
内訳:リレーマラソン保険料 4000 円
サーベイメータ損害保険 2 万 5000 円
火災保険 8220 円 /2 年
その他 6000 円
予算総額:4 万円（前年 5 万円）

修繕費(管理費支出含む)
線量計校正、岡山県診療放射線技師会が保有する機器及び PC の修繕に関する支出
内訳:線量計校正 7 万 3000 円×2 台
機器及び PC に関する修理等 7 万 4000 円
予算総額:22 万円（前年 20 万円）

諸謝金
岡放技セミナーや出前講義などで講師して頂く方のお礼金(講師料＋交通費＋源泉納税金)
内訳:令和 7 年度の支出より換算
予算総額:35 万円（前年 38 万円）
※令和 8 年度以降、フレッシャーズセミナー現地開催の諸謝金は県技師会負担(約 4 万円)
※令和 8 年度より、肺がん部会研修会開催数を年間 3 回→2 回に変更予定
※源泉納税金は講師に計上しない場合は諸謝金に含む(岡山県診療放射線技師会は計上なし)
※JART からの補助金分や岡放技セミナーの非会員

の参加料分を差引した金額情報宣伝費
情報宣伝費
岡山県診療放射線技師会の広告料(山陽新聞)、さりお掲載料(山陽新聞)などの支出
内訳:さりお掲載料 5 万 5000 円 ロゴ入りビブス(リレーマラソン) 1 万 5000 円
予算総額:7 万円 (前年 9 万円)
※山陽新聞への技師会広告料は令和 6 年度以降掲載していない
負担金支出
中四国技師会協議会会費や日本放射線公衆安全学会会費、岡山救急医療研究会会費の支出
内訳:中四国技師会協議会会費 300 円×会員数(会員 760 名換算)
予算総額:23 万円 (前年 23 万円)
周年事業記念式典費
創立周年事業及び法人設立周年事業全体にかかる支出(経費は周年事業の積立より支出)
予算総額:0 万円 (前年 100 万円)
※開催されない年は 0 円とする(開催しない年度も事業科目は削除しない)
※年 30 万円積み立て
雑費(管理費支出も含む)
会計事務所顧問料、振り込み手数料、各種証明書発行手数料、除名の方の会費などの支出
内訳:会計事務所顧問料 月 2 万 4200 円×12 か月
その他(手数料など) 5 万円～6 万円
予算総額:35 万円 (前年 33 万円)
※令和 7 年度より顧問料 10%増額(2 万 2000 円×110%)
※役員改選時には登記登録依頼(司法書士)に 4 万円経費が増額。

②管理費支出
交際費
他県に送るお祝い品、情報交換会、情報交換会景品雑費、お中元、お歳暮などにかかる支出
内訳:他県に送るお祝い品 2 万円 情報交換会(新入会員)10 万円
情報交換会の景品雑費 1 万円 お中元、お歳暮など 6万円～7万円
乳がん検診啓発活動、一般公開講座(なかまちーず)の景品雑費 1 万円
予算総額:21 万円 (前年 70 万円←周年事業の祝賀会を含めていたため)
※令和 8 年度の OT3コラボセミナーは病院ごっこではないため景品経費なしの報告あり
寄付金支出
岡山県診療放射線技師会からの他団体への寄付金
結核予防週間啓発活動 1 万円
乳がん検診啓発活動、一般公開講座(なかまちーず) 1 万円
予算総額:2 万円 (前年 1 万円)
会議費
総会で使用するはがきと切手代のみにかかる支出(2 年に一度役員選挙、来年度なし)
内訳:切手(封書)800 部×110 円 はがき 800 部×85 円
予算総額:9 万円 (前年 16 万円→役員改選のため切手＋はがき代)
※役員選挙の開催年度の場合、切手＋ハガキの予算案 16 万円
※切手(封書)とはがきの値上げ(令和 6 年 10 月より)
切手(封書) 84 円→110 円 はがき 63 円→ 85 円

※経常費用合計金額:775 万 0000 円
※当期経常増減額:＋20 万 0000 円
(前年の周年事業と分けた金額:770 万 2000 円)

予備費支出
税金関連の支出(法人県民税、法人市民税、法人税、地方法人税)と登記謄本印刷代
にかかる支出
内訳:税金関連 20 万円
予算総額:20 万円 (前年 29 万円)
※令和 7 年度で告示研修の岡山県開催終了

(質疑)
・正会員会費収入の中には未納者の金額も含まれているか？

→全員納入する予定の金額である。未納者から除籍になる会員がいれば減額となる。
・周年事業記念式典費は来年度なくなるが、積立金は毎年継続しているか？
→積立金は毎年 30 万円積み立てているが、予算案の収支には関係ないので計上していない。
※ その他
第2号議案　その他
・周年事業報告　(資料④)
令和8年2月7日　岡山県診療放射線技師会法人設立40周年及び創立75周年記念
記念公演、記念式典、祝賀会を開催
→出席者は61名。
→次回は5年後の創立80周年式典、今回の資料を参考に準備をお願いしたい。
・総会での定款改定に向けての対応
来年度の総会で定款変更に伴う承認を得るため2/3の会員の承認が必要となる
今回の変更は、外部幹事追加と理事枠増加について。
450～500の承認が必要なので、各理事の協力が不可欠である。
・来年度　総会時にワクチン接種実技講習を開催予定(希望者のみ)。
講義はビデオ視聴(30分)JARTで登録して、e-ラーニングで受講。
実技は5分、ビデオ視聴はあらかじめ受けていれば実技だけ。
高尾・吉田・永安・小畑が受講済みなので講師役として参加可能。
実技はブース(別部屋にするか？)を作って、参加者が来たら対応する。
休憩時間などで実技を受けてもらうか？
総会・会員成果報告会と並行して実施はしないように注意したい。
・サーベイメータ新規購入と構成費用について
(資料⑤)
現在技師会で保有しているサーベイメータは 4 台で毎年 2 台ずつ校正している。
今回の資料は、価格改定の影響を調べるために全台載せている。
来年度は 66000 円×2 台校正予定だが、4 月越えると価格改定あるかもしれない。
もし価格改定があれば、理事会の議事としてあげる予定である。
調子が悪いサーベイメータが 1 台ある(校正時には正常であるとの報告)
→測定時に照射がなくても手ブレによる放射線検知をしてしまう状況
→貸出し時に先方から故障しているとのクレームあり。
→保険では経年劣化による故障は負担してくれない。
→新規購入できないか？(調子の悪いサーベイメータは廃棄予定)
→現状来年度予算に追加することは難しい。
→来年度末前に収支に余裕があれば、購入を考える。
まずは諸規定の物品購入規定に沿って理事会に購入依頼書を提案、承認が必要である。
・フレッシャーズセミナーの日程について(吉田副会長より)
2026 年 7 月 11 日(土)にピュアリティまきびを仮予約している。
マネジメントセミナーの講師依頼を含めて早めに日程調整したい。
→次回理事会で学会・研修会等の予定を確認してはどうか。
→現時点で特に予定はなさそうなので、角場理事に確認後、調整を進める。
・会誌(今年度分)印刷について(赤木理事より)
会誌のページ数が増えて金額が上がりそうなので、定款・諸規程を省けないか？
→諸規程は省いて定款は省略しない(諸規程はホームページを参照してもらう)。
→諸規程を省くと 32 ページから 6～7 ページに削減できるので、経費削減できる。

令和8年　2月　20日
議長　　：　高尾　涉
議事録作成人　：　中川　博行
議事録署名人　：　山内　健太朗
議事録署名人　：　土本　真也

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会
令和 7 年度 第 5 回 理事会議事録

日時:令和 8 年 3 月 6 日(金)
19:00～21:30
場所:Web Meeting (Webex)

議事録作成人： 西山 徳深
議事録署名人： 園田 泰章 迫 寛明
出席者
会長（議長） 高尾 渉
副会長 吉田 勝（進行係） 光井 英樹
監事 大野 誠一郎 小畑 慶己
常務理事及び理事（役員）
田淵 真弘 池本 裕亮 角場 幸記
山内 健太朗 土本 真也 中川 博行
赤木 耕平 迫 寛明 西山 徳深
園田 泰章 片岡 敏徳 森岡 尚哉
近藤 恭正 永安 良徳 黒瀬 哲也
顧問 熊代 正行
欠席

本日の議事
1、 協議・審議事項
(1)第4回理事会議事録の承認
・承認
(2)第2回常務理事会議事録の承認
・承認
(3)会長報告の承認
・承認
(4)令和8年度事業予算案の承認
・承認
(5)新入会会員・転入会員の承認
・承認
(6)最優秀エッセイ賞の承認
・承認事項ではなく報告事項に訂正
(7)その他
・周年事業報告
・総会時の定款変更の対応について
・藤田元会長 厚生労働省 叙勲 祝賀会に関する検討
・現状事務局においてあるパネルの扱いについて

※ 本日の議事及び報告
1. 議事録作成人と議事録署名人について(資料①)
議事録作成人: 西山 徳深
議事録署名人: 園田泰章 迫 寛明

2. 第4回理事会議事録承認について(資料②)
議事録と訂正があり、承認された。

3. 第2回常務理事会議事録の承認(資料③)
承認された。

4. 会長報告の承認について
＜報告＞
前回理事会から今回までの活動報告
1 月 16 日(金)19 時～21 時 事務所会議
1 月 17 日(土)17 時～ 岡山県医師会新年会
1 月 24 日(土)アークホテル 40 周年打ち合わせ
1 月 25 日(日)岡放技セミナー
2 月 7 日(土)岡放技法人設立 40 周年、創立 75 周年記念式典(アークホテル)
2 月 9 日(月)肺がん部会 WEB
2 月 20 日(金)第 2 回常務理事会
2 月 27 日(金)事務所会議
3 月 6 日(金)第 5 回理事会
＜今後の予定＞
3 月 20 日(金)川崎医療福祉大学卒業式
3 月 20 日(金)岡山県医師会長松山先生山陽新聞社賞受賞祝賀会
4 月 事務所会議
4 月 会計監査
5 月 第 1 回理事会
5 月 なかまちーずフェスティバル
5 月 事務所会議
5 月 24 日(日)藤田仁様祝賀会
5 月 31 日(土)中四国会長会議
6 月 事務所会議
6 月 JART 総会
6 月 岡放技総会・岡放技セミナー

5. 令和8年度事業予算案の承認(資料④)
令和8年度事業計画(資料⑤)
承認された。

6. 新入会・転入会員の承認(資料⑥)
承認された。

7. 最優秀エッセイ賞の承認
承認事項ではなく報告事項に訂正。

8. その他
・周年事業報告 (資料⑦)
「法人設立40周年・創立75周年 記念講演・式典・祝賀会」をアークホテル岡山で開催、式典席61名・講演会59名・祝賀会54名、無事終了。資料保存し次回80周年へ継承方針

・総会時の定款変更の対応について
次回総会で定款変更予定。可決には 3 分の 2 以上の賛成が必要。理事による票確保の協力要請
案内資料は調整後にホームページ等へ掲載
・藤田元会長 厚生労働省 叙勲 祝賀会に関する検討 令和 3 年秋受賞 祝賀会 5 月 24
日技師会からの出費に関して 表彰慶弔費 5 万円補助できないか検討 主催が技師会を担う 上限を決めて負担
叙勲祝賀会に対する 5〜10 万円程度の支援を検討する必要性を認識 - 税理士相談後に具体額決定予定。
・案)現状事務局においてある パネルの扱いについて、内容も古い状況になってきているので更新したいが、今後随時データのブラッシュアップすることを鑑みてモニターのみ購入して現場で利用できないでしょうか。
事務局内の不要機器・物品の整理と保管最適化の検討
※各委員会報告ならびに事業計画(報告のみ紹介)

学術委員会事業
《事業報告》
■第 161 回岡放技セミナー(資料⑧-1)
日時:令和 8 年 1 月 25 日(日)10:00-12:30
場所:Webex
内容:
【教育講演と演習】岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会 第 3 回肺がん部会研修会
講師 胸部 X 線写真の病変検出 株式会社エルピクセル 取締役 COO 福田明広先生
【教育講演】胃がん大腸がん研究会
『偶発症の対応について、検診施設はここまでしたら大丈夫』
講師広島大学保健管理センター教授 日山亨先生
参加者数:55 名(岡放技会員 47 名, 非会員 3 名, 他県技師会員 5 名)
決算:59,351 円
■第 3 回学術委員会
日時:令和 8 年 1 月 25 日(日)12:40-13:00
場所:Webex
内容:令和 7 年度第 4 回学術委員会議事録.docx 参照
・セミナー企画担当の班分けと岡放技セミナー開催準備について
【担当班】
第 1 班 田淵真弘 大枝嗣人 佐内弘恭 河合佑太
162 回岡放技セミナー6 月開催予定
第 2 班 西山徳深 原裕樹 杉本昂平 藤原佑太
164 回岡放技セミナー9 月開催予定
第 3 班 園田泰章 北川征児 山本崇裕 橋口雄助
165 回岡放技セミナー 1 月開催予定
■第 3 回 OT3 連絡協議会会議
日時:2 月 4 日(水)19:00〜
場所:zoom
内容:講演会場, 役割分担の決定
《事業計画》
■2026 年度 OT3 コラボセミナー
日時:2026 年 5 月 30 日(土)
場所:岡山済生会総合病院 4F さいゆうホール
岡山県診療放射線技師会からの話題提供:STAT 画像報告に関すること
演 者:山本浩之(倉敷中央病院)
座 長:田淵真弘(金光病院)

コラボ事業の費用負担が不透明であり、三団体の費用負担ルールの明文化について検討。
『合同事業の経費は、主たる会計を開催担当団体が担当する。ただし、各団体が招聘した講師に係わる経費は、各団体の規程に準じて各団体で負担する。』OT^3連絡協議会合意書に規定あり。
■第 162 回岡放技セミナー(資料⑧-2)
日時:令和 8 年 6 月 xx 日(日)yy:yy-zz:zz
場所:岡山旭東病院, webinar
内容:ワクチン接種演習(教育委員会)会員成果報告会
■第 164 回岡放技セミナー
日時:令和 8 年 9 月 xx 日(土)yy:yy-zz:zz
場所:対面式、Web、懇親会
内容:『子育て世代の学術活動の進め方の工夫』徳島市民病院 西山由佳子 先生 他, 肺がん部会セミナー
■第 165 回岡放技セミナー
日時:令和 9 年 1 月 xx 日(土)yy:yy-zz:zz
場所:Webex
内容:肺がん部会セミナー、胃がん大腸がん研究会
■学術委員会
日時:各セミナーの翌日 19:00～、
または Webex 終了後～
場所:Webex
《その他》
■賛助会員向け基礎講習依頼趣意書について(資料⑧-3)
賛助会員が一般会員と共に組織の興隆できる企画として学術委員会から基礎講習の担当を依頼する
承認済

教育委員会事業
《事業報告》
■告示研修
令和 8 年 2 月 21 日 岡山大学病院 受講者数 48 名
2/22 の日曜日は申し込み期限3週間前の時点で
3 名でしたので開催を中止し 1 日開催のみとしました
岡山県での告示研修はこれで終了となります
《事業計画》
中四国教育委員会議にて
・来年度のフレッシャーズセミナー講師謝礼補助金上限 5 万円が無くなります。
理由:クリニカルラダー1と同じ内容となる為、e－learningで受けて下さいとのこと
県技師会独自で開催することに制限は設けられていないのでオリジナル企画で計画予定。
令和 8 年 7 月 11 日土曜日開催予定ピュアリティーまきび予約済
昨年の実費より
施設利用料:83,248 円、(地方公務員価格で要請)
講師謝礼:1 時間 1 万円×3 名 合計 3 万円、
ハガキ代:21,250 円
・ワクチン接種実技講習を計画:総会での開催を
計画中
ファントムはJARTへ申請しています
・クリニカルラダー説明会:JART川守田理事に依頼を、了承済。これはマネジメントセミナーでの開催を検討中

福利厚生委員会事業
《事業報告》
・クイズでプレゼントキャンペーンの抽選結果をニュース 2 月号に掲載。
・令和 7 年度学術助成金受賞者(岡山大学病院 三谷愛)の発表演題をニュース 2 学号に掲載。
会誌掲載の図表の著作権・二重投稿リスク
・既発表図表の再利用は引用・許諾に注意。会誌は ISSN 登録・国立図書館収蔵で公開性が高く先行論文化リスクあり
対応: 委員長から著者へ当会誌先行公開・図表利用に関するメール承諾を取得。将来発表予定がある場合は早期公開の是非を含め合意

《事業計画》
・R7 年度会誌に R6 年度学術助成金受賞者(岡山大学病院浅原孝)の発表内容掲載予定。また R8 年度総会の会員成果報告での発表以来予定。
・R8 年度会誌に R7 年度学術助成金受賞者(岡山大学病院三谷愛)の発表内容掲載予定。また R8 年度総会の会員成果報告での発表以来予定。
・R8 年度学術助成金募集要項をニュース 3 月号に掲載

予定。
・R8 年度　情報交換会　バッジョ 50 名で7月11日17時（仮）予約済。5,000 円コース 2 時間飲み放題。
・R8 年度　学術助成金
・R8 年度　リレーマラソンを計画中。大会詳細は未確定。ユニフォームデザインや色検討予定。

④編集委員会事業

《事業報告》

■　岡放技ニュース 1 月号（345 号）の発刊（印刷＋Web）を行った。内容は下記の通り。

1　挨拶　　新年のあいさつ　　高尾会長
2　公示　　令和 8・9 年度選挙管理委員候補者
3　ご案内　　法人設立 40 周年特別講演・公開講座・記念式典・記念祝賀会のご案内
4　表彰　　旭日双光章　・　地域医療事業功労者表彰
5　お知らせ　告示研修開催のお知らせ
6　会告　　第 161 回岡放技セミナー
7　企画　　会員の声津山中央病院　棒谷　一輝会員
8　お知らせ　　LINEアカウント　　開設のお知らせ
9　企画　　一般の方へ「MRI都市伝説」（最終回）
10　お知らせ　　サーベイメータ　　貸出について
11　お知らせ　　エックス線室の漏洩線量測定事業
12　お知らせ　　変更届について
13　スケジュール

■　岡放技ニュース 2 月号（346 号）の発刊（Web）を行った。内容は下記の通り。

1　公示　　令和 8・9 年度　選挙管理委員選出選挙
2　お知らせ　学術助成金の今年度授賞者の発表
3　お知らせ　R7 年度クイズでプレゼントキャンペーン抽選結果発表
4　お知らせ　告示研修開催のお知らせ
5　お知らせ　第 36 回ももたろう CT イメージングセミナー
6　報告　　第 161 回 岡放技セミナー開催報告
7　お知らせ　サーベイメータ　　貸出について
8　お知らせ　　エックス線室の漏洩線量測定事業
9　お知らせ　LINEアカウント　開設のお知らせ
10　お知らせ　変更届について
11　スケジュール

■　会誌 No45 のすべてのデータを印刷業者に送った（印刷業者にて編集・校正作業中）。
5 月上旬発刊予定。
また原稿の寄稿者にクオカード＋礼状を郵送した。

《事業計画》

1．ニュース 3 月号（347 号）を 3 月 15 日に発刊予定。（Web のみ）
2．ニュース 4 月号（348 号）を 4 月 15 日に発刊予定。（Web のみ）
3．ニュース 5 月号（349 号）を 5 月上旬に発刊予定。（印刷、Web）
GW 頃に、会誌 No45 とニュース 5 月号（印刷版）を一緒に封入し、郵送する予定。
その他
1）．最優秀エッセイ賞について
高尾会長・編集委員（合計7名）で投票を行った。
（今回は会誌 No45 の発刊前に投票）
投票結果、岡村一心堂病院の黒木圭介様を選出した。

⑤広報委員会事業

《事業報告》

■　HP の更新

Ⅰ．各種研究会・研修会の案内
1 月　9 日　第 37 回西部乳腺研究会のご案内
1 月 10 日　第 36 回ももたろう CT イメージングセミナーのご案内
2 月　5 日　第 28 回私医大放射線技師会学術講演会のご案内
※開催前日のため SNS のみで案内

Ⅱ．求人情報
1 月 27 日　佐藤病院
1 月 28 日　岡山照陽クリニック
2 月 3 日　ごとうだクリニック
2 月 21 日　赤磐医師会病院
2 月 27 日　竜操整形外科病院

Ⅲ．岡放技ニュース
1 月 15 日　岡放技ニュース No.345
2 月 15 日　岡放技ニュース No.346

Ⅳ. 事務局からのお知らせ

なし

Ⅴ. その他

○161 回岡放技セミナー参加者へ参加証明書を送付しました

○求人情報について連絡のあったもの、および掲載から 2 年以上経過したものを削除しました

⑥組織委員会事業

《事業報告》

■第 15 回 OT3 コラボセミナー講演会　第 3 回連絡協議会 （資料⑨）

日時:令和 8 年 2 月 4 日(水)19:00～20:35

開催方法:Zoom による Web 会議

参加者:田淵学術委員長、光井副会長、角場

岡山県臨床検査技師会 2 名、岡山県臨床工学技士会 3 名

《事業計画》

令和 7 年度事業計画

● 第 15 回 OT3 コラボセミナー講演会　第 4 回連絡協議会

日時:3 月中に実施予定

開催方法:Zoom による Web 会議

● 第 2 回組織員会

日時:3 月中に実施予定

開催方法:Webex による Web 会議

内容:① 第 15 回 OT3 コラボセミナー講演会について

② 「乳がんから女性をまもろう」乳がん検診啓発活動・一般公開講座開催

(第 6 回なかまちーずフェスティバル内で参加予定)に向けての会議

⑦調査事業

《事業報告》

■ アンケート実施

第 161 回岡放技セミナー （資料⑩）

令和 8 年 1 月 25 日(日) Webex

参加者　55 名

回答者数 22 名

《事業計画》

■ アンケート実施計画(イベントの実施状況により、変更の可能性あり)

・岡放技セミナー4 回/年予定

・フレッシャーズ 1 回/年

・マネジメントセミナー1 回/年

・乳がん検診無料体験、市民公開講座 1 回/年

・岡放技活動調査アンケート 1 回/年

・その他

■ 調査委員会開催

⑧施設線量測定委員会事業

《事業報告・計画》

■測定事業

＜事業報告＞

1月　秋定クリニック　1 月 10 日(土)

まきび病院　1 月 10 日(土)

2 月　高梁市国民健康保険成羽病院付属川上診療所　2 月 14 日(土)

高梁市国民健康保険成羽病院付属川上歯科診療所

＜事業計画＞

3 月　マスカット内科クリニック　3 月 11 日(水)

■サーベイメータ貸出事業

竜操整形外科　4 月 21 日～ 10 月 20 日～

矢掛町国民健康保険病院 7 月 3 日～ 1 月 8 日～

岡山クリニック 7 月 17 日～　1 月 16 日～

倉敷第一病院・倉敷紀念病院 8 月 20 日～2 月 17 日～

⑨表彰慶弔委員会事業

《事業報告》

なし

《事業計画》

1. 叙勲・大臣表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。

2. 県知事・県保健医療部長・市長・保健所長表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。

3.　健康づくり財団等の受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。
4.　公益社団法人日本診療放射線技師会の行う永年勤続 30 年・50 年表彰をはじめとする各種
表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。
5.　その他、表彰慶弔に関することを行う。
※JART承認いただいた名簿を理事会へ報告する
30年・50年表彰の推薦・承認状況の理事会報告を
事務局が要請。
過年度分はJARPから4/18メール→4/21転送済み。
今年度も4月以降に承認メール見込み
否認の個別名は公表しない方針

⑩財務委員会事業
《事業報告》
■事業報告
①税理士法人福原会計事務所の杉山氏による TKC 会計ソフトの指導
内容:会計処理及びソフトリース料・指導料の支払い
事業について
周年事業について
来年度予算案について
日程:令和 8 年 1 月 19(月)、令和 8 年 2 月 12 日(木)
参加:山内財務、熊代事務局員
②事務局会議
内容:財務関係書類処理及び会員・会費動向について
事業について
周年事業について
来年度予算案について
日程:令和8年1月24日(土)、令和8年2月27日(金)
参加:高尾会長、光井副会長、吉田副会長、山内財務、熊代事務局員
■会費動向について(資料⑪)
会費未納者数は毎年 10～20 名程度、2 年間未納で除籍。除籍前(例年 1～2 月)に会長が各病院技師長へ連絡し、技師長から本人へ促す流れを継続

《事業計画》
①　税理士法人福原会計事務所の杉山氏による会計指導　毎月
②講師・理事に対する謝礼、交通費の支払い、納税、その他などの会計処理
②　事務局員の勤務管理と給与管理
③　事務局員の給与賃上げ(令和 8 年 4 月より時給 1200 円に変更)
※令和 7 年度第 3 回理事会にて承認済み

⑪事務局
■発番について　(資料⑫)
■事務局会議
日時:　令和8年1月16日(金)、令和8年1月24日(土)
令和 8 年 2 月 27 日(金)
参加:高尾会長、吉田副会長、光井副会長、山内財務、熊代事務局員
■令和 7 年度第 3 回理事会議事録作成、第 2 回常務理事会資料作成
令和 7 年度第 5 回理事会資料作成
岡山放射線技師会　定款・諸規定の改定準備

■会員動向　(資料⑥)
前回理事会承認時　772 名

入会	転入	転出	退会	除籍
2名	1名	1 名	11 名	0 名

令和 8 年 2 月 28 日現在　　763 名
承認された。

⑫倫理委員会
・理事、監事の皆さんは、内閣府の提示している公益法人の理事、監事の役割と責任を熟知してください。

⑬放射線管理士部会・放射線機器管理士部会
《事業報告》
前回理事会から今回理事会までの間に、事業報告はありません。

《事業計画》
①　岡山県診療放射線技師会会員へ放射線管理士、放射線機器管理士認定の更新に向けた取り組みを行う。
②　『ピンクリボン岡山 2026』において、医療被ばく相

談を担当する。
③ 『乳がんから女性をまもろう！』において、医療被ばく相談を担当する。
④ 学術委員会と共に、OT3 コラボセミナーの企画と実施の協力をする。
⑤ 岡山県診療放射線技師会 HP＆電話等での医療被ばく相談を担当する。
⑥ 各種イベントにおいて、医療被ばく相談を担当する。
･ピンクリボン・乳がん啓発の扱い
過去は大学・新聞社と連携し、毎年イベント、コロナ・費用負担で中断。現在は広告中心で活動はなし。
若年女性への啓発の必要性を確認。健康フェスなど既存イベントへの参加継続と、将来的主催再開を目指す
山陽新聞広告は費用高。活動がないのに広告のみ出す妥当性に疑義。
当面は広告枠縮小または削除を検討。
なかまちーずフェスティバルで医療被ばく相談・乳がんファントム展示を予定
広告と活動計画を区別し表記を整理。当面は参加型啓発に注力し、広告は費用対効果で再検討

その他
・総会・理事会・ニュース・議決権はがき・定款改正周知
総会予定:6 月 14 日。次回理事会: 5 月 1 日。ニュース発送作業: 5 月 2 日（GW 明け着）
総会資料は 1 か月前までに HP 掲載・ニュース同封
議決権行使はがきは第 1 回理事会時点で作成が望ましい。事務局印刷（両面 750 枚程度）に 3 日必要。4 月第 3 週までに原稿確定・三役承認・事務局へ提供
定款改正は別紙を同封し HP にも公開。資料は早めに提出
・メーリングリストの登録者・アドレス最新化
総会資料メール送付、Webex ミーティング招待メールの送信設定点検、必要時個別送信

****
次回
令和 8 年度 第 1 回理事会は、 令和 8 年 5 月 1 日（金）（担当：光井理事）にて開催する。
****
以上

令和8年 3月6日（金）

議事録作成人： 西山 徳深
議事録署名人： 園田 泰章
議事録署名人： 迫 寛明

令和8年度　(公社)岡山県診療放射線技師会　行事(活動)予定

令和8年

11月	11月28日・29日	土日	※第22回中四国放射線医療技術フォーラム	HP参照	くにびきメッセ(島根県)
12月	12月13日	日	第7回 倉敷リレーマラソン2026	HP参照	倉敷マスカットスタジアム

令和9年

1月	1月24日	日	第165回岡放技セミナー	9:45- 12:05	Web開催
2月					
3月					
4月					
5月					
6月	未定		第166回岡放技セミナー(予定)	未定	未定
7月					
8月	8月1日	日	OT3コラボセミナー(予定)	未定	ライフパーク倉敷
9月					
10月					

※　日本診療放射線技師会(JART)主催